



No. 99

人口の動き	
総人口	10,471人
男	5,169人
女	5,302人
世帯数	2,491戸
転入	67人
転出	43人
(4月末住民登録人口より)	

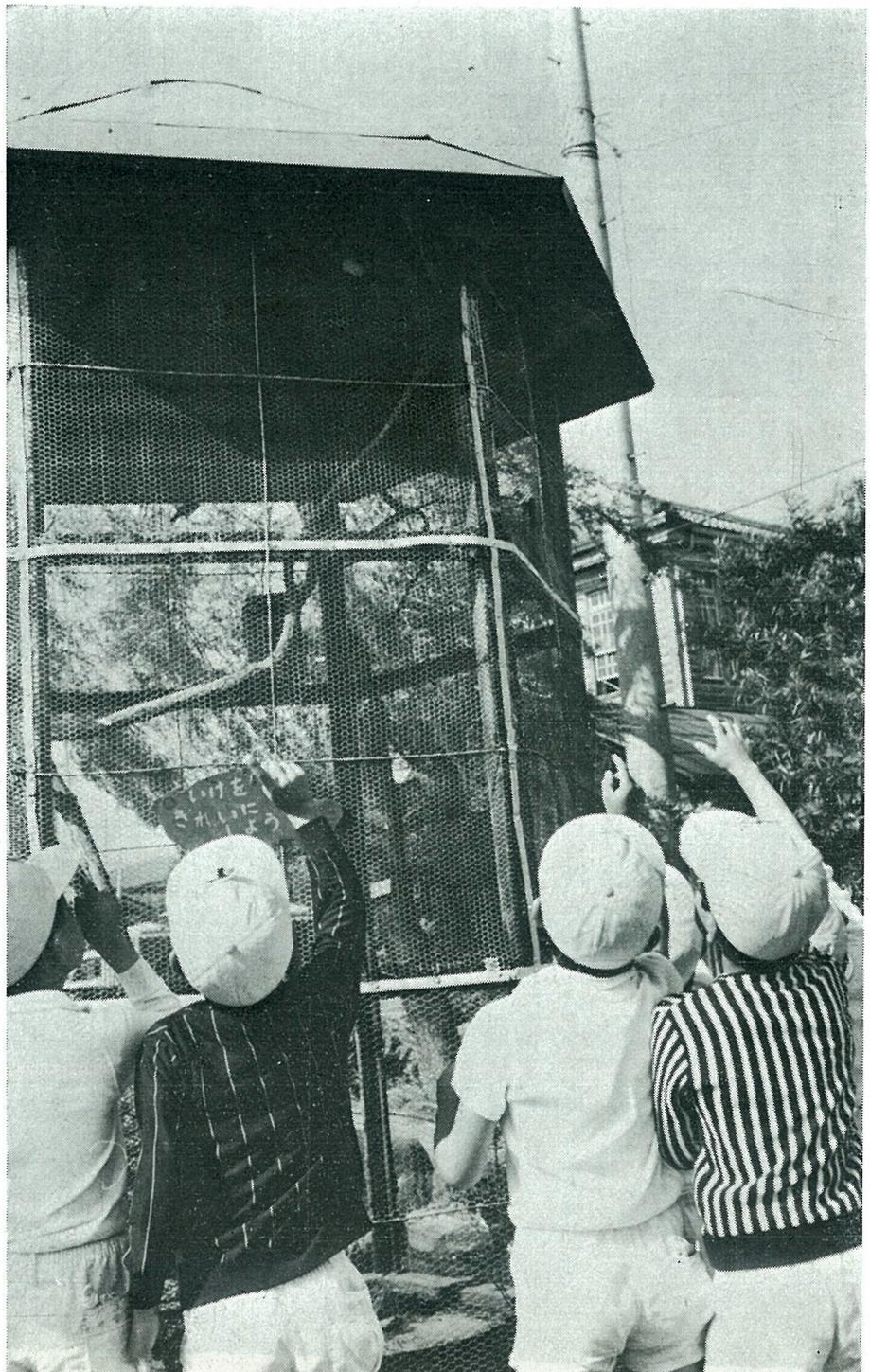
発行 / 岐阜県川辺町 ■ 編集 / 川辺町役場企画室 ■ 印刷 / 中部印刷KK

川辺小へ小鳥 のプレゼント

このほど川辺小へ、美濃加茂市の二村小鳥店からセキセイインコ、文鳥など五十八羽のかわい小鳥のプレゼントがあり、これまで主のいない鳥かごを見ながらさみしい思いをしていた同校の児童たちを喜ばせています。

これは、何度か同校の横を通っては小鳥のいない鳥かごを見ていた同店の主人が「せっかく立派な鳥かごがあるのに小鳥が一羽もないのでは」と考え、同店の好意で無料で贈られたものです。

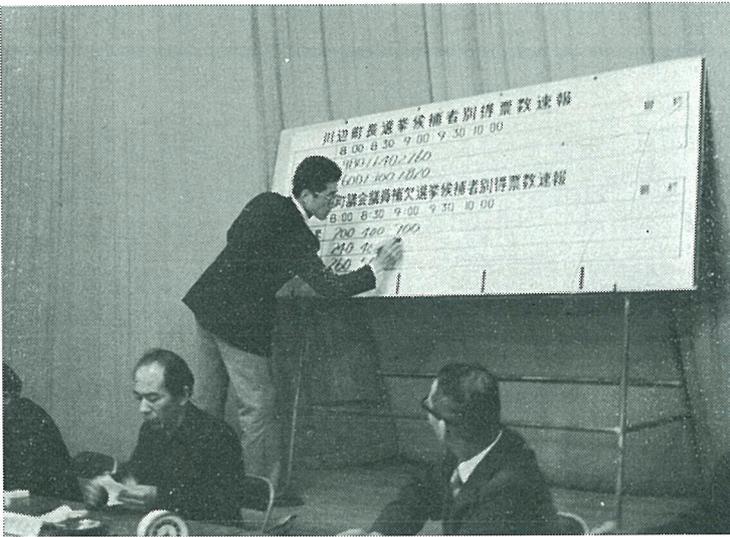
休み時間になると、たくさん児童が鳥かごの周りに集まり、小鳥のさえずりに耳を傾けています。



長谷川氏が新町長に

町議補選は吉田氏が当選

町長選、町議補選の開票状況―中央公民館で



投票率は八七・七%

任期満了に伴う町長選挙と、一人欠員を生じていた町議会の、議員補欠選挙が、さる五月十五日に執行され、従来どおり町内八カ所の投票所で朝七時からいっせいに投票が開始されました。投票終了後、午後七時から中央公民館で行われた開票の結果、新町長に長谷川仙一氏、町議会議員に吉田岩雄氏がそれぞれ当選しました。

この二つの選挙は、私たちの住む川辺町の町政に直接影響してく

る最も身近で重要な選挙だけに町民の関心も高く、また、投票日前日まで候補者の

激しい選挙選が展開されたことなどから、高い投票率が期待されました。

投票日当日は朝のうち雨が降っており、有権者の出足が鈍り投票率もあまり伸びませんでした。しかし、その後雨が小降りになったところからは順調な伸びを見せ始め、正午現在の集計では五〇%を超え午後四時現在で七九・五一%、最終的には八七・七四%(町議補選八七・七三%)と前回(四

町長選投票状況

投票区	当日有権者数	投票者数	投票率(%)
上川辺	1,056	902	85.42
中川辺	2,779	2,383	85.75
下川辺	489	464	94.89
鹿塩	355	324	91.27
福島	488	462	94.67
比久見	810	732	90.37
下吉田	291	265	91.07
下麻生	773	646	83.57
計	7,041	6,178	87.74

十八年五月二十日)行われた町長選挙の六五・六八%を大きく上回る高い投票率を示しました。開票は投票終了後、午後七時から中央公民館で、多数の参観者が見守る中で行われました。結果は次のとおりです。

▽町長選挙

投票総数

有効投票

無効投票

持ち帰り

棄権

候補者別得票数

長谷川 仙一

有本 九十九

▽町議補選

投票総数

有効投票

無効投票

棄権

五月二十日、長谷川新町長は役場へ初登庁し、この日から早速職務につきました。

同日午前十時、役場玄関前で出迎える職員の手を振って登庁。応接室でいったん休憩した後役場二階議場で、集まった職員を前に「公僕として一人一人が自分の立場を認識し、町民全体の奉仕者として職務に精励してほしい」と訓示しました。

長谷川新町長、
二十日に初登庁

候補者別得票数

辻 武史 一、九八二票

交告 米一 一、八九六票

吉田 岩雄 二、一〇一〇票

六、一七八票
六、〇九〇票
八五票
三票
八六三人
六、一七七票
五、九七九票
一九八票
八六四人

町長所信

私はこのたびの町長選挙におきまして、町民皆さまの信任を受け、川辺町長の重責を担うことになりました。

この上は、三十年間の長期にわたって地方行政一筋に打ち込んできた経験を生かして、有本前町長の基本理念を引き継ぎ「住みよい町づくり」のために一身を投ずる覚悟です。

新町誕生以来二十年、町民皆さまのご協力と関係諸機関の努力により、川辺町は着実な発展を続けてきました。しかしながら、激動する社会の情勢に伴い本町にも幾多の難問が山積されました。私はこれらの諸問題に対し、町民各位の声なき声をも吸収しつつ積極的に取り組んでいく所存です。

次に私の町長としての所信の一端を申し述べ、皆さまの変わらぬご指導、ご鞭撻を仰ぐとともに、ご協力をよろしくお願いして就任のあいさつといたします。

▽生活基盤の整備を重点に
基本的には有本前町長の町政を引き継ぎ、計画段階から私自

生活基盤の整備に全力

川辺町長 長谷川 仙一



身が関与していた町総合計画（五十年六月策定）に従って、町民の皆さまの生活基盤の整備を重点に諸政策を進めます。

▽上水道の全戸普及を急ぐ

木曾川右岸用水の完成に伴って上水道は昨年度に中川辺などで一部給水を始めました。しかしまだ、給水率は三〇%前後と遅れているため、早急に全戸給水できるよう努力し、渇水期のバケツ給水を解消します。水価が高くなっても万難を排して進めます。

また、この水を生かすためのほ場整備事業も積極的に手がけていきます。

▽道路整備で交通網を拡充

道路を整備して交通網を拡充し、町に一層活気をつけます。特に恵那―川辺線、可児―金山線などの主要地方道の整備に力を入れ、計画的に推し進めていきます。また、新山川橋の建設も急ぎます。

▽子供たちによい環境を

小学校の統合に伴う新校舎建設や各所に公園をつくるなど、次代を担う子供たちのためによい環境をつくっていきます。

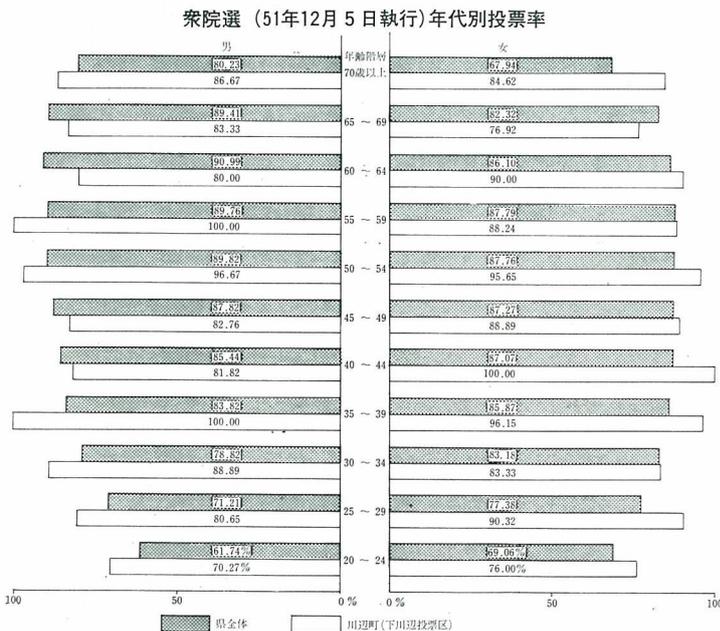
関心低い二十代前半

昨年の衆院選 年代別投票率まとまる

昨年十二月五日に行われた衆議院議員選挙の、県全体と川辺町の年代別投票率がまとまりました。なお川辺町分は、下川辺投票区をモデル投票区として調査したものです。

これによると、川辺町の場合二十代前半の投票率が男女とも最も低くなっており、この年代の選挙に対する関心の低さを示しています。二十代後半からはますますの投票率で、特に男性の五十五―五十九歳、女性の四十一―四十四歳がともに一〇〇%の高い投票率を記録しています。また男性より女性の投票率が高くなっています。

衆院選（51年12月5日執行）年代別投票率



横田文夫さんら入団

消防入退団式 新団長に井戸治郎さん

四月二十二日、五十二年度の川辺町消防団入退団式が中部中グラウンドで行われました。

長年消防団員として活躍した長尾幸行さんら二十七人の団員が退団 かわって横田文夫さんら二十八人が入団し、これからの消防団活動に励みます。

また、村上武団長の退団に伴い、新しく井戸治郎さんが団長に、平岩求さんが副団長にそれぞれ就任しました。



新入団員を代表して井戸団長から辞令を受け取る横田文夫さん(中部中グラウンド)

井)、杉山勝利(下吉田)、田原薫(下飯田)、前島智則(下麻生)長尾秀之(同)

◆入団者 ▽分団長 横田文夫(鹿塩)、平岡照明(下川辺) ▽団員 白村庄平(上川辺)、村山充(同)、若井光郎(鹿塩)、横田一秋(同)、横田拓男(同)、平岡孝二(中川辺)、松野明(同)、田原治明(同)、長谷川強司(下川辺)、堀部誠(同)、所義久(下吉田)、馬場誠(同)、丹羽章洋(同)、馬場好夫(同)、長瀬義広(比久見)、長谷川一明(同)、横山広(同)、石井盛隆(下飯田)、山田芳明(同)、小森邦夫(福島)、山田俊明(下麻生)、長野孝明(同)、加藤博明(同)、町田良吉(同)、井上澄男(同)、丹羽設元(同)

◆退団者 ▽分団長 長尾幸行(石神)、加藤光彦(中川辺)、赤坂良造(下吉田) ▽副分団長 横田俊光(鹿塩)、高井広和(比久見) ▽団員 平岡敏之進(石神)、井戸賞司(鹿塩)、加藤官(同)、桜井銀一(中川辺)、西垣秀治(同)、小沢康広(同)、有本剛司(下川辺)、山田昌春(西栃井)、佐伯房雄(下吉田)、加藤宗章(同)、山田定夫(同)、小川誠(比久見)、佐伯正成(同)、酒井正広(福島)、加藤兼広(同)、千賀政広(下飯田)、丹羽隆之(下麻生)、井上貞美(同)、村瀬伸之(同)、山口忠夫(同)、佐伯五生(同)、赤塚勝(同)

町消防団五十二年 度事業計画決まる

町消防団の五十二年度事業計画が次のとおり決まりました。
▽四月 町消防団入退団式(中部中)、郡幹部講習会(坂祝町) 実施済み
▽五月 郡操法講習会(八百津町)、町ポンプ操法講習会(中部中) 同
▽七月 郡操法大会(富加町)、町消防操法大会(中部中)

▽八月 県消防操法大会、町消防団夏季訓練(中部中)

▽十一月 県消防大会、秋季防火運動、郡消防連合演習(八百津町)、町消防団秋季訓練(中部中)

▽十二月 年末夜警
▽一 月 出初式(中部中)
▽二 月 春季防火運動

婦人会会長に 馬場美代子さん

各種団体役員決まる
五十二年度の婦人会役員、体育指導委員、体育委員、青年協議会役員、百歳運動推進委員が次のとおり決まりました。(敬称略)

【婦人会】▽会長 馬場美代子(下吉田)▽副会長 加藤尚子(中川辺)、馬場和子(比久見)、長谷川美忠子(下麻生)▽書記 山口あや子(中川辺)、加藤 達子(比久見)▽会計 村山種子(石神)、桜井ナミエ(下川辺)

【体育指導委員】▽テニス部長 前島茂(下麻生)▽野球部長 渡辺保(中川辺)▽バレー部長 小栗精作(比久見)▽卓球部長 武市金銅(上川辺)▽柔道部長 横田文夫(鹿塩)▽陸上部部長 武史(上川辺)

【体育委員】村瀬忠俊(下麻生)、江口佳代子(同)、武市金銅(上川辺)、柳川桂一(石神)、木沢敏彦(鹿塩)、山田忠(中川辺)、平岡安夫(同)、伊藤英子(同)、羽賀邦雄(西栃井)、木下富勝(下川辺)、岡田勇(下吉田)、高井玉夫(比久見)、高木満智子(同)、小椋光恭(福島)、田原薫(下飯田)
【青年協議会】▽会長 中島秀俊(中川辺)▽副会長 大谷敏夫(同)▽記録 篠田猛(石神)、小栗澄子(比久見)▽会計 道家みち子(中川辺)▽加入促進委員長 市原和道(上川辺)▽広報部長 井戸弘志(下麻生)▽事務局 伊藤龍二(中川辺)▽企画部長 加藤敦史(鹿塩)▽那連役員 柳川桂一(石神)、武田恵治(比久見)、三輪陽子(西栃井)
【百歳運動推進委員】小沢晟八(中川辺)、渡辺保(同)

豊かな森林資源を 育林事業に補助金

「木の国運動」は①豊かな資源をつくらう②よい苗木を植えよう③よい林をつくらう——の三つの柱を中心として「木の国」岐阜県にふさわしい豊かで活力のある森林資源をつくる運動です。

町の皆さんもこの運動に積極的に参加して、輝かしい岐阜県の未来のために、力を合わせて豊かな森林資源をつくりましょう。

県では「木の国運動」の一つとして、下刈りと雪起こし手入れに対し、育林促進事業費補助金を出すことにしています。

森林所有者の皆さん、この制度を積極的に活用して「木の国運動」の目的を達成してください。

【下刈り事業の場合】

▽補助対象
雑草、木竹の刈り払い事業で、次の(ア)～(イ)までのすべての要件にあてはまる造林地で行われるものが補助対象になります。

(ア)経営する森林面積が二十畝未満

「木の国運動」の森林所有者の造林地

(イ)造林補助を受けた人工造林地

(ロ)一施行地が〇・三畝以上の造林地

(ハ)林齢が三年から五年までの造林地

▽補助率
森林所有者が事業を森林組合に委託して行う場合は事業費の三分の一、森林所有者が事業を森林組合の委託以外で行う場合は事業費の四分の一です。

【雪起こし事業の場合】

▽補助対象
積雪によって倒れた造林木の復旧を図るための倒木起こし事業で、次の(ア)～(イ)までのすべての要件にあてはまる造林地で行われるものが補助対象になります。

(ア)造林補助を受けた人工造林地

(イ)一施行地が〇・五畝以上の造林地

(ウ)林齢が四年または五年の造林地

(エ)造林木の成立本数の三〇%以上が倒れた造林地

▽補助率
資材費の三分の二です。

下刈り事業実施計画書は森林組合で作成しますので、六月下旬までに森林組合に申し込んでください。下刈り作業をする手間のない人は、森林組合で森林作業班（愛称「林隊」）を組織していますからご相談ください。

詳しいことは、役場産業課または森林組合（電話二六五〇）でおたずねください。

作品を募集します

「木の国運動」写真コンクール

県では、豊かで活力のある森林資源をつくりと、それを支える林業の振興、愛林思想の普及に役立てるため、次の要領により写真コンクールを行います。

皆さんの目、カメラを通して、いろいろなアングルからとらえた森林、林業の姿を提供してください。

【応募資格】県内在住者または県内在勤者

【題材】▽育林の部 下刈り、枝打ち、雪起こし及び間伐など▽林業生産の部 木材の伐採や運搬加工、特産物生産、薪炭生産及び林業安全など▽森林生態等の部 みごとな森林の景観や動植物の生態、火災や病虫害防除、山地災害復旧、林間での憩い風景など

【撮影地】岐阜県内に限ります

【規格】白黒、またはカラープリントでキャビネ版の一枚写真

【応募点数】一人五点以内

【締め切り】五十二年八月三十一日（当日消印有効）

【応募要領】必ず作品裏面に応募票を貼ってください（様式は役場産業課にあります）。

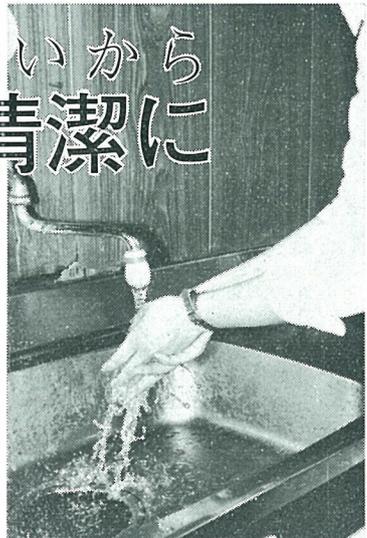
【送付先】〒五〇〇 岐阜市藪田・岐阜県林政部林政課「木の国運動」担当係または〒五〇五 美

濃加茂市太田町・加茂県事務所林務課「木の国運動」担当係

【賞】特選三点、準特選六点、入選十五点、佳作若干（予定）、入賞者にはそれぞれ賞状と賞品を授与します。

【発表】十月下旬を予定し、入賞者に通知するほか「岐阜県林業」に掲載します。

【その他】作品は未発表のものに限り、応募作品の著作権は主催者に帰属します。入賞者は、通知がありしだいネガを提供願います。



赤痢予防は手洗いで清潔に 台所は常に清潔に

これから夏に向かうととも、赤痢の発生が心配されるようになってきました。そこで、赤痢の発生予防のための注意を上げてみましょう。

①手洗いの励行
伝染病予防には手洗い、

②食べ物の衛生
調理したものは早めに処分し、原材料

③台所の衛生
台所は常に清潔にし、風通しをよくし、特に流しの周辺に注意を払いましょう。ねずみ、ごきぶり、はえなどは定期的に駆除し、食器類は熱湯、煮沸などの方法で消毒して戸だに保管しましょう。

手指の消毒が大切です。特に用便後、調理前、食事前には必ず手を洗いましょう。

②食べ物の衛生
調理したものは早めに処分し、原材料

110番

事故防止に努力

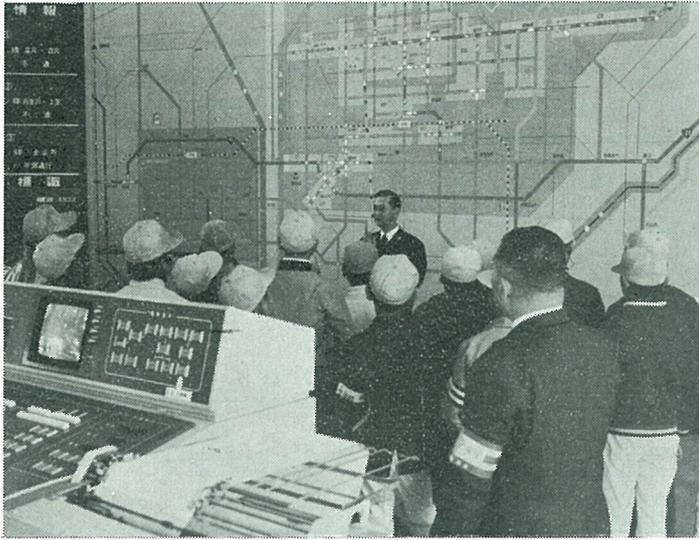
交安協
川辺支部

今年は老人保護重点に

毎日のように新聞で報道される交通事故のニュース。町内でも、毎年何件もの交通事故が発生しています。

交通安全協会川辺支部では、これらの事故を少しでも防ごうと、

熱心な活動を続けています。毎月一回街頭での交通安全指導、春、夏、秋、年末年始の交通事故防止運動などのほか、子供たちの交通安全意識を高めようと、先ごろ行われた交通安全少年団の施設見学も、同支部が計画したものです。



交通安全少年団員の施設見学も、交通安全協会川辺支部が計画して行ったもの

同支部ではこのほど、五十二年度の活動計画をまとめました。それによると、重点推進活動として①交通安全少年団の育成強化②街頭指導の強化による老人の交通安全指導と保護活動の推進③運転者に対する道路法令講習会の開催——を上げています。また、安全対策事業として①毎月十五日に交通安全街頭指導②春の交通安全運動(実施済み)③夏の交通安全防止運動④

秋の交通安全運動⑤年末年始の交通事故防止運動⑥交通安全少年団の県警本部など視察⑦交通安全少年団入団式⑧役員交通安全安全モデル地区視察——を計画しています。

そのほか、スクールゾーンの点検整備、交通安全少年団員をパトカーに乗せて町内を回り、交通安全を呼びかける——ことなども予定、交通事故防止のために、たゆまぬ努力を続けています。

支部長は 小栗美好さん

交通安全協会の役員

交通安全協会川辺支部の五十二年役員は次の皆さんです。(敬称略)

- ▽顧問 加藤寛明(中川辺)、西村卓郎(下麻生)▽支部長 小栗美好(比久見)▽副支部長 横関道生(石神)、星屋隆雄(中川辺)
- 【中川辺】▽分会長 井上長吉▽評議員 加納銆三、加藤勝富、渡辺光芳、平岩義二、遠藤俊治、渡辺豊、水野完治、吉田紀彦【下麻生】▽分会長 山口武重▽評議員 佐伯茂、洞谷伸夫、橋詰良蔵
- 【上川辺】▽分会長・監事 中川正剛▽評議員 松島修治、水野進、鈴木浩【石神】▽分会長 交告米一▽評議員 平岡強平【下川辺】▽分会長 桜井省三▽評議員 桜井剛、有本栄三【西栃井】▽分会長 田原賢一▽評議員 山田

- 良美、石原久一、湯浅康男、田原文治、武市隆司【鹿塩】▽分会長
- ・監事 高橋肇▽評議員 井戸国夫【比久見】▽分会長・会計 桜井菊男▽書記 加藤和治▽評議員 牧田幹三、加藤正治、大脇治、吉川春雄、加藤幸支【福島】▽分
- 会長 渡辺好一▽評議員 横山多賀士、加藤乙彦、田口吉隆【下吉田】▽分会長 馬場 巖▽評議員 馬場周一【下飯田】▽分会長 山田和成

交通ルールを守って

下麻生/小森恵子(三)

川辺へ交通安全少年団のぶらぐのリーダーとしていった。わたしがいちばん楽しみにしていたのは、パトカーに乗ることだった。

それは、パトカーに乗ってマイクでいろいろしゃべったりすると聞いている人たちはどんな気持ちだろうということがしりたかった。

パトカーに乗ったときはとてもうれしかった。

千里さんがマイクでいろいろしゃべっていった。

町の人や車に乗った人たちがみんなこちらを見ていた。

わたしはおまわりさんからおそわった。

それは、車の後ろにヘルメットがおいてあるのかぶっている人はいなかった。

わたしはその車を見て、「あほんた。ヘルメットをかぶって

いれればどんなにか安全だろう

に」と思った。

パトカーからおりてつぎは自転車についてだった。

わたしはあまり自転車で乗らないから、どうやってやったらいいのかわからなかった。おまわりさんにいろいろおしえてもらいたいいわかった。

でもたくさん合図などがあるのでとってもむずかしかった。

自転車で乗って信号のところ

で青が赤にかわった。

わたしは、そのときにわたってしまい、おまわりさんに注意された。

二回ほどいくとだんだん注意も少なくなったのでわたしはほっとした。やり方などがわかって少しなれてきた。

映画を見たときも交通ルールは正しくしなければいけないということがわかった。

パトカーに乗ったことも、自転車で乗ったことも、映画を見たこともみんな頭に入れ、わたしたちが交通ルールを守って、事故を防ぐようにしようと思

た。

税の窓

所得税の特別減税

中途退職者は還付請求を

今回、五十一年分所得税の特別減税が行われ、次の金額が還付されることになりました。

還付される金額は、本人は六千円、控除対象配偶者や扶養親族は一人につき三千円として計算した金額です。ただし、納めた五十一年分の所得税額の方が少ないときは、その税額までとなります。

そこで、そのあらましを説明しましょう。

◆還付を受けられる人

還付を受けられるのは、五十一年分の所得税を納めた人です。ただし、利子・配当などの源泉分離課税の所得税については還付されません。

◆還付方法と手続き

①サラリーマンの場合

今年六月一日現在、昨年と同じ会社に勤務しているサラリーマンは、六―七月ごろ賞与や給与を受け取る際に勤務先から還付されます。しかし、給与以外に所得があったり、二カ所以上から給与をもらっているために確定申告した人で、勤務先から還付しきれない分があるときは、その分については次に説明する「事業所得者などの場合」と同じ方法で還付されま

す。

②事業所得者などの場合

事業所得者など確定申告をして納税した人は、六月下旬ごろに税務署から還付を受けられる金額をお知らせします。その際、同封された還付請求書に所要の事項を記入して、税務署に返送してください。そうすると、税務署から還付金の支払い通知書が送られてきますから、この支払い通知書によって郵便局で還付金を受け取るようになります。

③その他

給与の税金を源泉徴収で納め年末調整を受けているが、今年に於て五月末までに退職した人や、昨年中途で退職したりしたため、給与の税金を源泉徴収されたまま年末調整を受けていない人などは、税務署へ還付請求をしてください。この場合、五十一年分の確定申告書を提出していない人は、期限後の確定申告をして特別減税を受けることになっていきます。詳しいことは関税務署(所得税担当)へおたずねください。

税の作文 ①

自分のための税金

西柄井/島崎美晴(二四)

私は税について、あまり関心がなかった。作文を書くために、税はどのようにして集められ、使われるかをしらべてみた。

おもな税として、父達が働いて納める、所得税、会社などがかかっている法人税、お酒にかかっている酒税、たばこなどにかかっている専売益金、さとう、ガソリン、テレビ、ラジオなどにかか

る消費三税、その他の税金がある。どうしてこのような税金が使われるか、私達に一番関係のある教育につかわれる。

道路をつくったり、なおしたり、すべて国の財政としてつかわれる。

税金をみんなが納めなかったら、うそをついて少ししか納めなかったらどうなるか。

私達の家で、おとうさんがお金をもうけることが出来なくなり、お茶、おみそをかうことも出来なくなるのと同じように国のなかはめちゃくちゃになってしまう。

納めた税金をどのようにして使ってもよいかというと、そうでは

ない。国民のために国全体の人が幸福になるように使わなければならない。そしてそれを、見まもる権利がある。

みんなが毎日の生活を明るくするのは、みんなが税金を納め、その税金で明るい生活ができて、ほかの人のために税金を納めるのではないということをしり、税金を納めてほしいと思う。

訂正

広報かわべ第98号本欄の執筆者が平岡伸広となっていました。これは平岡伸弘の誤りでしたので、訂正しておわびします。

税の減免手続きを

災害を受けたとき

風水害や火災、地震などの災害によって、住宅や家財に半分以上の損害を受け、しかもその年の所得金額の見積り額が四百万円以下

であるときには、その見積り所得金額に於いて、その年の源泉所得税の金額または二分の一もしくは四分の一について、徴収猶予や還付が受けられます。

損害額がその年の所得金額の一〇%を超えるときは、翌年三月の確定申告の際に雑損控除の適用を受けられますが、年の中途であっても源泉所得税の徴収猶予が受けられます。

これらの制度を利用するときは給与の支払い者を通じて、税務署に申請書を出して手続きをとることが必要です。

印紙税法を一部改正

印紙税法の一部が改正になり、税率の引き上げなどが行われました。従って五月一日以降作成される文書には、新税率による印紙を貼っていただくこととなります。

△主な改正点▽

税率五十円を百円に引き上げるとともに、その他の定額税率もこれに準じて引き上げられました。

(例)営業に関する受け取り書、約束手形など(カッコ内は改正前)

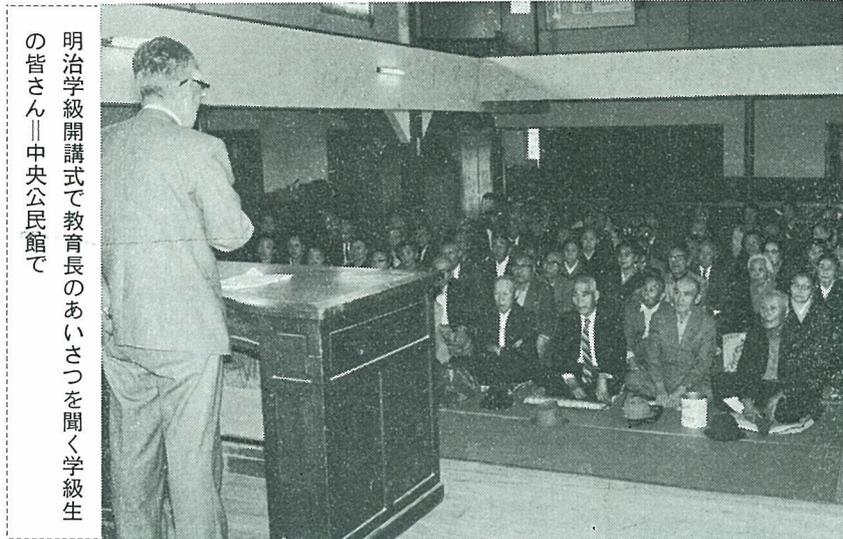
▽五十万円以下のもの 百円 (五十円) ▽判取帳 二千円 (千円) 詳しいことは関税務署へ。

老後に生きがいを

五十二年 明治学級を開講

五十二年度明治学級の開講式が、五月六日、中央公民館で行われました。

同学級は、生涯教育の一つとして、お年寄りが学習を通して自己を磨き、生きがいを見つけるとともに親睦を高めようと、四十九年に開設されたものです。



明治学級開講式で教育長のあいさつを聞く学級生の皆さん 中央公民館で

当時は学級生も四十七人と少数でしたが、その後年々増加し今年には八十九歳になる福島土屋礼一さんをはじめ、百三十八人のお年寄りが入学しました。開講式では、教育長が「明治学級で仲間の輪を広げよう」とあいさつ。続いて五十二年度の講座開催計画を決めました。その内容も社会見学、「中学生と語る会」、「嫁としゅうと、しゅうとめと語る会」など盛りだくさんで、皆さんの意欲が感じ

られるものになっていきます。ゆくゆくは各学級生が、同学級で得た成果を地域へ持ち帰り、地域ごとで自主的な活動ができるようになってほしいものです。

なお、席上、級長、副級長、運営委員を選出、次の皆さんが役員に決まりました。(敬称略)
▽級長 青田篤長(中川辺)▽副級長 平岡喜八(石神)、渡辺鉦三(中川辺)▽運営委員 佐伯勇(上川辺)、平岡喜八(石神)、加藤丈作(同)、加藤東一(同)、

青田篤長(中川辺)、渡辺鉦三

(同)、安田源太郎(西栃井)、鈴木百夫(下川辺)、日比野勝市(福島)、井戸喜一(鹿塩)、横田その(同)、小栗秀美(比久見)、大脇岩雄(下吉田)、井戸孝一(下麻生)、村瀬義康(同)

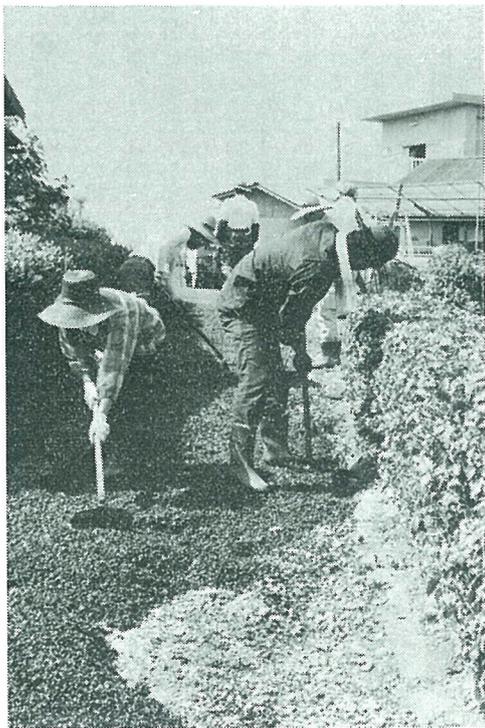
級長の青田篤長さん(七九)の話

茶道、盆栽などのクラブを、これからもずっと続けてゆきたい

雨天のぬかるみ解消

地区民が道路を整備

西栃井



草かきなどを手に道路整備をする西栃井地区の人たち

道路整備は自分たちの手で——と、五月十日西栃井地区の人たち約六十人が、同地区の道路六百坪をきれいに整備しました。

この道路は未舗装だったため、雨降りに人が通るたびにぬかるみ、泥で衣服を汚すなど通行する上で大きな妨げとなっていました。そのため地区の人たちの間から「雨が降ったときにも気持ちよく通れるように道路の整備をしよう」という話が出て、この日の作業となったものです。

朝早くから一輪車や草かきを持って集合した皆さんが、草ひき、タールまきなどの作業を分担して行いました。おかげで道路は見違えるように立派になり「これで衣服を泥で汚すことなく通れるようになった」と地区の人たちは喜んでいました。



青田篤長級長 (中川辺)

できるだけたくさんの方の出席を願っています。

『ぼくら安全運転だよ』

中部中で交通教室開催



加茂署員の指導で、正しい自転車の乗り方を練習する生徒ら。中部中グラウンドで

五月四日、中部中グラウンドで交通教室が開かれ、同校一年生が加茂署員から自転車の正しい乗り方の講習を受けました。
今年同校に入学した生徒は、全部で百六十三人。この中には、小学校時代歩いて通学していた、中学校入学と同時に不慣れた自転車通学に切り替わった生徒が半数近くいます。また、他の生徒も活動範囲が広くなり、自転車を利用する機会が多くなるとともに、自転

車での事故が心配されるようになってきました。
そのため中部中では、これらの生徒が交通事故にあわないようにするため、正しい自転車の乗り方を知ってもらおうと、この交通教室を開いたものです。
グラウンドに石灰で道路と横断歩道をかき、ミニ信号機を使って、署員の説明を受けた後で熱心に自転車の正しい乗り方を学びました。

生徒は最初、いろいろな細かい規則にとまどいがちで、署員から何度も注意を受けていましたが、繰り返し練習するうちに全員が規則をマスターし、正しく自転車の運転ができるようになりました。また、教室で交通安全の映画も観賞、交通事故の恐ろしさを認識しました。
同校では、これからも毎年、新入学生を対象に交通教室を開いて

ゆく予定です。
保育園、小学校
でも交通教室
また、五月十一日に第一保育園、十三日に第二保育園、十六日に上米田小学校でも園児、児童とその父兄を対象に交通教室が開かれ、正しい横断の仕方の講習を受けたり、交通安全の映画を観賞しました。

大会 球技大

四種目に熱戦

中部中

先ごろ中部中で学年別の球技大会が行われ、ソフトボール、バスケットボールなどの種目に熱戦が展開されました。
結果は次のとおりです。

- 【一年生】
 合V①一組②四組
 AソフトボールV
 V男子①一組②三組
 V女子①一組②四組
 AソフトボールV
 V男子①三組
 V女子①四組②一組



優勝めざして熱戦を展開する生徒ら
—中部中グラウンドで

- ②同BバスケットボールV男子
 ①四組②三組V女子①四組②二組

- 【三年生】
 合V①一組②三組
 AソフトボールV男子①一組
 ②四組V女子①一組②二組Aバレー
 ①V男子①三組②二組V
 女子①一組②四組

中部中へぞう きんを寄付

西栃井老人ク

先ごろ西栃井老人クラブ（丹羽実夫会長・九十六人）から、教育委員会を通じて中部中へ百五枚のぞうきんの寄付がありました。このぞうきんは、同クラブの会員がひまをみては協力して縫い上げたもので、中部中ではこの贈り物に大変喜んでいきます。

北小へも渡辺 さんと丹羽さん

下麻生の渡辺芳次郎さん（㊦）と丹羽隆之さん（㊧）も、川辺北小・下麻生分教室へたくさんのぞうきんを寄付されました。

川辺小花壇に 擬木千本寄付

中川辺の平岡さん

中川辺の平岡安夫さん（㊨）から川辺小へこのほど、同校の児童がひまわりの種などをまいて理科の学習に利用している教材用花壇の仕切りにと、擬木千本の寄付がありました。

アローフ

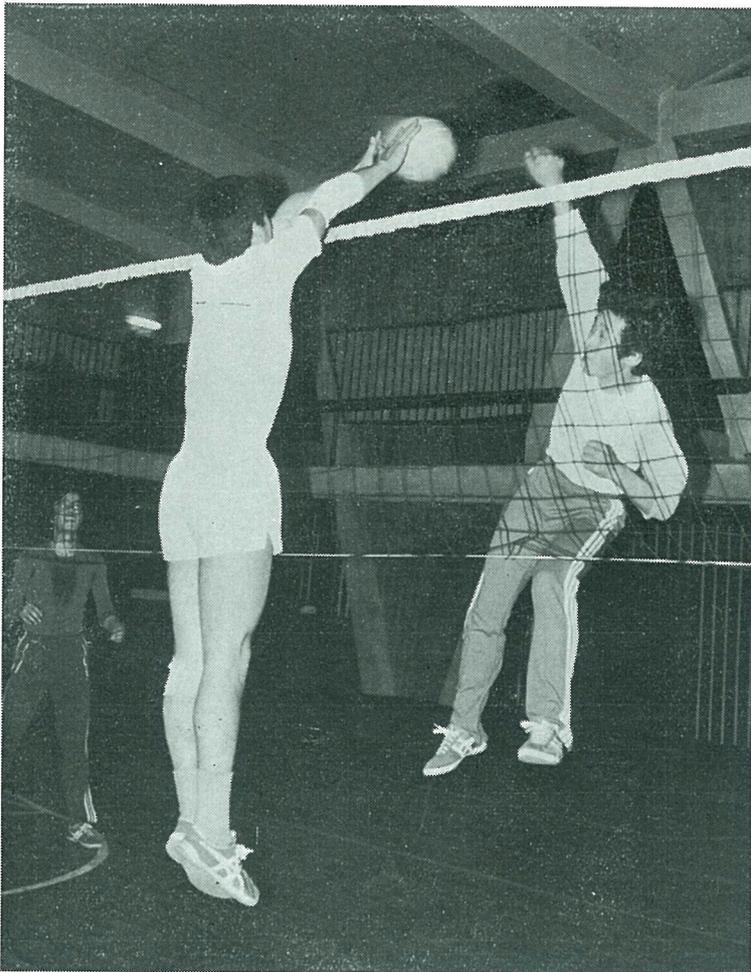
《5》

レシーブ、そしてアタック。鋭い打球がコートにビシッ、ビシッと小気味よく突きささり、ボールを追う部員の顔には大粒の汗が――。

毎週水曜日と土曜日の夜、中部中体育館では、バレーボールの魅力にとりつかれた若者たちのはつらつとした練習風景を見ることが出来ます。熱い視線でボールをにらみ、元気なかけ声を上げてトレーニングに打ち込んでいるこの若者たちは

矢車バレーボール部（丹羽設元監督）の部員たち。中部中体育館で夜七時から九時過ぎまでランニング、パス、レシーブ、アタックなどの練習をみっちり行っています。同部結成のきっかけは、他市町村の若者たちがバレーボールチ

勝利をめざしてアタック！



仕事を終えた後のひととき、ボールに思いきり若さをぶつける部員たち――中部中体育館で

矢車バレーボール部

ムをつくって盛んに活動しているのに刺激されたもの。高校時代バレーボールをやっていた若者たちが中心になって「川辺町にもチームを」と、町内の愛好者に呼びかけて、五十年十月にまず男子チームを結成。そのとき男子部員に混じって一緒に練習していた女子部員が「私たちもチームをつくらう」と、希望者を集めて女子チームを五十二年九月に結成し、ユニフォームもそろえて本格的な活動を開始しました。

男子チームは、結成後すぐに五十年度可茂地区バレーボール大会に出場し、Cリーグ優勝。また、関市で行われた大会でも準優勝を果たしています。女子チームは五十一年度郡大会に出場、三位に入賞しています。

同部の目下の悩みは部員数の少なさ。男子十人、女子六人という少人数のため、チームの中だけでは試合を行うことができません、総合的な練習が思うようにできないのが現状です。そのため同部では「素人でもいいから入部してほしい」と、希望者の参加を待っています。ちなみに入会金は五百円、部費は月三百円です。

可茂地区大会Aリーグ進出を目標に「一戦一戦を大切に戦ってゆきたい。そしてバレーボール競技を川辺町の人たちに浸透させたい」と、部員一同大きな夢を持って、張り切ってトレーニングに励んでいます。

くらしの豆知識

送金のしかた

学費、商品代金などの送金には、郵便局と銀行などを利用する方法があります。

郵便局利用の方法

○現金書留：現金書留封筒に現金を入れて送るので、受け取り人は手数がかかります。送金限度額は十万円。

○普通為替：送金額に手数料を添えて払い込み、普通為替証書をつくってもらいます。受け取り人は局で現金に換えます。送金限度額は十万円。

○電信為替：急ぎのとき利用します。送金限度額は一口十万円。

○定額小為替：百―三千円の少額送金用。

○郵便為替：相手方の郵便局の口座に振り込む方法。振り込み金額は無制限。

銀行利用の方法

○振り込み：受け取り人の口座に振り込む方法。

○送金小切手：銀行で小切手をつくってもらい郵送します。受け取り人が銀行で現金に換えます。



わたしたちの作品

高僧は遷化せられし寺満開の
さくらの花を白きとおもふ
目さむれば電気毛布の小さき灯
いまみし夢を照らして居たり
カラフルに観衆ひしめく高校の
野球のテレビわれを離さず
息の出動朝毎見送りふたとせの
ことしも庭に沈丁花咲き
職場去る定年の友手を振れば
居並ぶロコは汽笛ながくふきぬ
入院の日も浅くして逝きませし
父のこと告ぐはこべの花に
齒の痛みうずきに耐えて番を待つ
花冷えの庭春の雨降る
空ならむと思えど邪気の寄せて来る
寺のみ堂の静かなる朝
内職にいとまなきとき花だより
庭の桜に二分咲きを知る

長瀬 宗子
横山 寿子
岩井三千代
松岡 久美
紅谷 茂
山田 君子
岩井 国充
神田 繁子
赤坂富美子



わたしたちの作品

○山際の段々田圃の畦をぬる
老夫は皺の深き顔
○選挙戦終りに静かな雨の朝
町託す人に吾は入れなむ
○幸せを掴むエンゲジリングの輝きは
指先白し今日の佳き日に
○最果ての岬に立てば海蒼く
霞にけむる国後の影
○年金の手続き済しふと我に
返りて想う六十路の旅を
○指先に摘み草の香の残りいて
幼き頃の母を想ほゆ
○過ぎてみれば苦節在りしと思わねど
節くれし指我はいとおしむ
○花の香を四方に運びて春風は
人の心をゆさぶりて往く
○スイートピー朝の庭先飾りいて
初夏の陽射しはあまりに強し

井戸 正二
渡辺 節夫
前島 政平
村瀬 雅一
丹羽 房代
井戸 孝子
小島みき子
垣下 博子
林 靖子

比久見で鉄工所を経営する山田穴さん（六セ）は、なかなかのアイデアマン。つい先ごろも、太陽熱を利用した温水器用のレンズ付きふたを考案して、特許庁から実用新案として公開公告されたばかり。

資源の節約が見直されている昨今、無限にある太陽熱を利用する画期的な発明として、各方面からの注目を集めています。

このレンズ付きのふたのほかに、もう一件のアイデアも進行中で、すでに設計図もかいてあるとのこと。

「この年になって発明でお金をもうけても仕方ない。それより、よいものを考案して社会のために役立つことの方がうれしい」と、山田さんは元気いっぱい発明に取り組んでいます。

健康のしおり

梅雨時の育児

春先と夏の気候が同居したような梅雨の季節。育児には一年中で一番気をを使うときです。そこで梅雨時の育児で注意したい点を上げてみましょう。

着物の調節

朝晩の涼しいときには一枚着せ、日中のむし暑いときには思いきって薄着にしましょう。汗をかいたままですると風邪の原因になりますので、汗をかいたらすぐタオルで汗をぬぐい、下着を着せかえます。

おむつカバー

おむつカバーは通気性のあるものを使い、ふとんも天気の良い日にはまめに干しましょう。

外気浴と日光浴

晴天の日には外気浴、日光浴をしてひふや粘膜をきたえるとともに、気分転換を図ってあげましょう。それによって食欲も

出ますし、よく眠るようになります。

入浴

赤ちゃんは新陳代謝が盛んです。からだをきれいにしあせもを予防しましょう。むし暑い日には行水を使うように、お風呂の後は湯さましや果汁を与えましょう。

食事

現在の赤ちゃんは栄養状態がよく、特にからだの抵抗力がありますので、この時期に離乳を開始してもかまいませんが、念のため、他の季節より一―二割くらいゆっくりめに進め、新鮮なものを与えましょう。ミルクの飲み残しや離乳食の食べ残しは与えないように。

むし暑い日は行水を

また、食器類、食品は清潔に取り扱い、調理の前には、おかあさんは必ず手を洗いましょう。

赤ちゃんは脱水には大変弱いので、暑い季節には水分を与えることを忘れないように。ただし冷たい飲み物を一時に多量に与えると下痢をおこすことがあります。水分を与えるときは、少量を時々、そしてあまり甘いものはすぐのどが渇いたり、歯にもよくありませんので控えるにしましょう。

町史編さん室だより



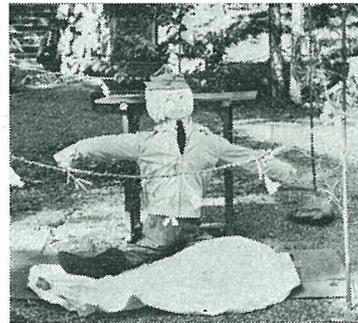
—その22—

乞食まつり

下麻生に「あがたのみ」呼ばれる神社がある。通称「乞食まつり」の祭礼で知られている郷社であ

る。乞食まつり、別名おけがわまつりは毎年四月一日に行われる。予め用意された赤飯の後桶を氏子三人がかつぎながら境内を三周し、乞食の頭上からこれをかぶせるのが行事となっている。赤飯を、乞食の一群が我れ先にと奪い合う状態はすさまじく、やがて桶の底は破壊しつくされるという。この風習が何時の時代から行われるようになったのかあきらかでないが、古来は安産神であったとの記録から推測すると、恐らく江戸中期に入ってからのことと考えられる。

明治・大正年代には、早朝より数十名の乞食が神前に集まり祭り。昭和二十年代、従来の乞食に代わって等身大のわら人形を作り、貧しい服装の着衣で、あらたに村の人々の前に姿をあらわすことになった。しかし赤飯だけは毎年各区の代表者が、身を清め手すから炊く儀式は、今も守られている。古代の信仰における乞食の存在は、家々の門口に立って寿詞を述べる神の使者として考えられていた。従って、この使者に神聖な赤



乞食の代わりとなる等身大わら人形

飯を振る舞うことによって、神を慰め、氏子の願いを聞き届けてもらおうのがこの行事の目的とされている。(木下)

おしらせ

□ 住みよい町づくりにご協力を

六月五日から十一日までは環境週間です。川辺町を健康的で住みよい町にしてゆくため、皆さんも次のことにご協力ください。

▽公害防止のための特定施設設置事業所や工場などでは、施設の点検・整備を行う
▽畜舎、養鶏場などの清掃と消毒に努め、悪臭やはえなどが発生しないようにする
▽家庭から出るごみ、不燃物などは町の収集指定日に出し、不法

□ 戦傷病者などの相談室開設

戦傷病者、戦没者遺族などの中には、援護給付金を受ける資格がありながら請求していない人がたくさんあるようです。そのため県では、次のとおり移動相談室を開き、総合的な相談を受け付けます。相談時間は、いずれも午前10時から午後三時までです。

▽六月三日 可児県事務所
▽同日 中加茂県事務所

濃総合庁舎
□ 万一の用意に建
□ 物共済へ加入を

万一あなたの家が火災で燃えてしまったら—そんなときのために、建物共済への加入をおすすめします。この共済は、住宅一棟につき最高一千万円まで加入でき、掛金も大変安くなっています。詳しいことは役場産業課へおたずねください。

□ 不起訴に不満の
□ ときは審査会へ

「交通事故、詐欺など犯罪の被害にあったのに、検察官が犯人を裁判にかけてくれない」「選挙違

□ おわびと訂正

先にお配りした衛生カレンダーの内、三歳児検診の該当者S49・1・11~S49・12・31生は、S48・9・11~S49・9・30生の誤りでしたので訂正します。

おめでた おくやみ

(四月中の届け出)

(出生)

ご成長をお祈りします

- 下麻生 中山 和紀 末広 長男
- 上川辺 武市 幸良 義博 二男
- 清水 允 清司 長男
- 石神 牧野 剛太 勲 二男
- 中川辺 山口 高史 紀和 長男
- 渡辺 洋一 道夫 二男
- 比久見 小牧 正則 治 長男
- 鈴村 将隆 一晴 長男
- 小林 加奈 宗男 長女
- 福島 中島 康幸 春夫 長男

(死亡)

- 謹んでおくやみ申し上げます
- 下麻生 神田 広吉 65歳
- 前島みや子 68
- 上川辺 村山 重郎 67
- 鈴木あさ乃 92
- 桑畑 宮一 84
- 中川辺 山田 敏雄 69
- 下吉田 佐伯 幸重 95
- 比久見 児島 讓保 87
- 加藤つまこ 78
- 下飯田 村上 多い 76

五月十五日に執行された町長選挙で、新町長に長谷川仙一氏が当選しました。新町長のもとで職員一同、なお一層「住みよい町づくり」に努力しますので、ご協力をお願いいたします。